

08 かねまつまさよし 兼松正吉墓碑

兼松正吉は葉栗郡島村に誕生。織田信長に仕え、桶狭間の初陣以来幾多の合戦に功を重ね（陣中で裸足の正吉が信長から足半を拝領したことは有名）、本能寺の変後は羽柴秀吉、徳川家康に仕えた。関ヶ原合戦後は尾張藩祖徳川義直に仕え、寛永4年（1627）没。東林禅寺に葬られた。

関係武将等 兼松正吉（かねまつまさよし）

住所 一宮市島村字花ノ木179(東林禅寺)

アクセス 名鉄バス「島村」停、南西へ200m、徒歩約3分。

目印等 バス停より県道を南へ直進すると交差点に案内看板あり。

入場料 無料

トイレ なし

駐車場 あり(乗用車 約3台)

休業日 なし

お問い合わせ なし



MAPCODE® 28322356*51

👍 近隣のおすすめスポット

島文楽人形保存館

住所 一宮市島村字岩畑156

文楽は義太夫節の語りに合わせて演じられる人形芝居で、人形浄瑠璃ともいう。公演は毎年8月に市民会館で開催される「いちのみや民俗芸能のつどい」や3月の市博物館での定期公演などがある。人形は36点が市指定有形民俗文化財となっており、毎年8月第1日曜日には虫干しが行われ、人形が公開される。

戦国寄り道クイズ

Q8. 兼松正吉ゆかりの島村は島文楽で有名。信長がこけら落として島文楽を披露させたといわれる城は？

イ. 清洲城

ロ. 犬山城

ハ. 安土城